

独立役員届出書

1. 基本情報

会社名	株式会社JMDC			コード	4483
提出日	2020/6/3	異動（予定）日	2020/6/18		
独立役員届出書の提出理由	社外取締役岡山太郎氏が定時株主総会終結の時をもって任期満了で退任となるため				
☐ 独立役員の資格を充たす者を全て独立役員に指定している（※1）					

2. 独立役員・社外役員の独立性に関する事項

番号	氏名	社外取締役／社外監査役	独立役員	役員の属性（※2・3）													異動内容	本人の同意
				a	b	c	d	e	f	g	h	i	j	k	l	該当なし		
1	林 南平	社外取締役						△										
2	藤岡 大祐	社外取締役	○													○		有
3	霜田 恒夫	社外取締役	○													○		有
4																		

3. 独立役員の属性・選任理由の説明

番号	該当状況についての説明（※4）	選任の理由（※5）
1	同氏は、2013年から2014年の間、当社の親会社のノーリツ鋼機株式会社の子会社であるフィード株式会社の業務執行取締役を務めておりました。	同氏は、他社において代表取締役として会社経営の実績があり、財務及び会計に関する相当程度の見識を有しております。 同氏は現在、株式会社NHパートナーズの代表取締役であります。当社との間に特別の利害関係はなく、一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断しておりますが、今後、業務執行に関連した業務を委託する可能性があるため、JMDC独自基準にて独立役員として選任しておりません。
2	該当事項はありません。	同氏は、公認会計士の資格を有し、高度な専門知識及び幅広い見解を有しております。 同氏は、当社の株主である株式会社PKSHA Technologyの監査役を兼務しておりますが、監査役という役職の性質上、同社からの影響力はなく、一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断しております。
3	該当事項はありません。	同氏は、監査役としての豊富な経験と財務及び会計に関する相当程度の見識を有しております。当社との間に特別の利害関係はなく、一般株主との利益相反が生じるおそれがないと判断しております。
4		

4. 補足説明

当社の社外取締役は、全員株式会社東京証券取引所が定める独立役員の資格要件は満たしておりますが、当社が独自に定めている以下の基準により、業務執行に関連した業務を委託する可能性のある役員については独立社外取締役として選任しておりません。

【JMDC独立役員追加基準】

過去10年以内に親会社の業務執行者でなかったものであり、かつ、将来においてもその独立性が担保される可能性が高い者を独立社外取締役として選任する。

※1 社外役員のうち、独立役員の資格を充たす者の全員について、独立役員として届け出ている場合には、チェックボックスをチェックしてください。

※2 役員の属性についてのチェック項目

- a. 上場会社又はその子会社の業務執行者
- b. 上場会社又はその子会社の非業務執行取締役又は会計参与（社外監査役の場合）
- c. 上場会社の親会社の業務執行者又は非業務執行取締役
- d. 上場会社の親会社の監査役（社外監査役の場合）
- e. 上場会社の兄弟会社の業務執行者
- f. 上場会社を主要な取引先とする者又はその業務執行者
- g. 上場会社の主要な取引先又はその業務執行者
- h. 上場会社から役員報酬以外に多額の金銭その他の財産を得ているコンサルタント、会計専門家、法律専門家
- i. 上場会社の主要株主（当該主要株主が法人である場合には、当該法人の業務執行者）
- j. 上場会社の取引先（f、g及びhのいずれにも該当しないもの）の業務執行者（本人のみ）
- k. 社外役員の相互就任の関係にある先の業務執行者（本人のみ）
- l. 上場会社が寄付を行っている先の業務執行者（本人のみ）

以上のa～lの各項目の表記は、取引所の規則に規定する項目の文言を省略して記載しているものであることにご留意ください。

※3 本人が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「○」、「過去」に該当している場合は「△」を表示してください。
近親者が各項目に「現在・最近」において該当している場合は「●」、「過去」に該当している場合は「▲」を表示してください。

※4 a～lのいずれかに該当している場合には、その旨（概要）を記載してください。

※5 独立役員の選任理由を記載してください。